

令和3年6月29日

組 合 員 各 位

黒 滝 村 森 林 組 合
代表理事組合長 貝 本 博 幸

通常総会議案書の訂正とお詫びについて

拝啓

ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、森林組合の事業運営に対し、格別のご高配を賜りお礼申し上げます。

6月中に送付いたしました、『令和3年度通常総会議案』に誤りがございましたので、訂正してお詫び申し上げます。大変申し訳ございませんでした。

総会に対する理事の提出書

2

令和元年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案、
注記表、付属明細書及び監事の監査報告を森林組合法第50条第8項の
規程に基づき別紙のとおり総会に提出します。

令和3年6月7日

代表理事組合長 貝本博幸 印

副組合長 中井龍彦 印

理事 永田晶三 印

理事 柏田久朋 印

理事 辰巳昇司 印

理事 豊田尚文 印

理事 中野利昭 印

理事 羽根史朗 印

理事 山本 隆 印

理事 山本 満 印

I 事業報告

令和2年4月1日から令和3年3月31日

第1 組合の事業活動の概況

(1) 主要な事業活動の内容

新型コロナウイルス感染症によって、国内情勢はなおも先の見えない状況下にあります。

サプライチェーンの寸断による物流の停滞は製造業、建設業の需給バランスを崩し、緊急事態宣言の発令とインバウンド効果の消失は観光産業、飲食、航空・運輸業等の産業に致命的な打撃を与えました。

一方で「巣ごもり需要」の対象となる情報産業や配送業、家電産業などの一部の業種では人手不足を生じさせるほどの好況を呈しています。

そのような二極化現象のなか、住宅産業においては米中の旺盛な建築ブームの影響から、輸入材の高騰とそれを運ぶコンテナ不足によって、住宅建築が遅滞した状況にあります。これらの世界情勢が今後、国内林業にどのような影響を与えるか未知数ですが、国産材の需要に応えるためには、まずもって林業者、および林業技術の継承が不可欠な課題として浮上してきています。日本の山に木があるものの、それを出材して利用する川上から川下までの、流通システムの再構築が図られなければなりません。

加えて、吉野林業におきましては、今年からヘリコプターの運賃が大幅に引き上げられました。ヘリコプター集材はコストは高いものの、ピンポイント集材が可能で、林地の攪乱や立木を傷めることのない森林保全型の搬出方式です。吉野の急峻な地形では、架線集材や路網整備のできない箇所が多くあり、ヘリコプター集材が質・量的な面で林業を支えてきました。木材価格の低迷が続く中、さらなる厳しい情勢下に置かれてきましたが、林業の機械化により、持続可能な施業の継承を図ってゆく所存です。

昨年度の当組合の事業は、作業道の敷設 1093 メートル、集落周辺整備事業 11 件、村有林整備事業 5.0 ヘクタール、特殊伐採 41 件、搬出間伐 10.4 ヘクタール、切捨て間伐 85.48 ヘクタール。また、出材量は木材市場へ 1006.1 m³、発電用バイオチップ

1527.306

へ 501.77 トン (m³)、飛驒産業へ 19.436 m³、合計 1025.536 m³となっています。

林業の継承、および本村の活性化を図るためにも、組合員の皆様、村、県当局のさらなるご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

(2) 個別事業の概況

① 指導部門

系統運動、林業後継者育成、労働災害防止の推進。関係各種団体との協議の実施。

1、指導事業

労働安全衛生大会

鳥獣害対策会議

緑化運動募金

2、研修事業

安全管理作業員研修

(4) 役員の増減

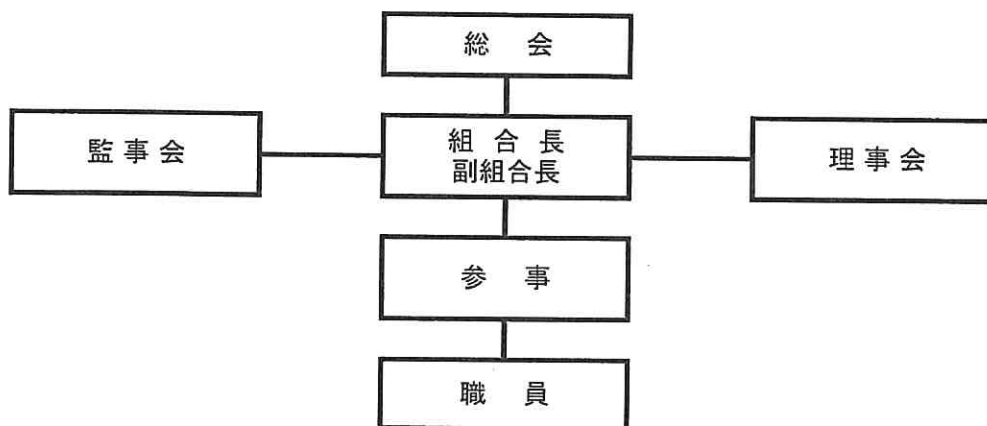
区 分	役 員			職員兼務理事
	常勤理事	非常勤理事	監 事	
前年度末現在	1人	9人	3人	0人
本年度就任(採用)				
本年度辞任(退職)				
本年度末現在	1人	9人	3人	0人

(5) 職員の増減

区 分	前年度末	当年度増	当年度減	当年度末
参 事	1人	0人	0人	1人
会計主任	1人	0人	1人	0人
一般職員	4人	0人	0人	4人
合 計	6人	0人	1人	5人
作 業 員	8人	1人 0人	1人 0人	8人

(6) 組織の構成

① 組織図



(7) 施設の設置状況

名称	構造及び面積	所在地	職員数	適要
黒滝村森林会館	木造 171.9㎡	黒滝村寺戸154		
もりもり住宅 1号	防火造 78.66㎡	黒滝村寺戸62		
もりもり住宅 2号	防火造 78.66㎡	黒滝村寺戸62		
もりもり住宅 3号	防火造 77.83㎡	黒滝村粟飯谷42		
もりもり住宅 4号	防火造 119.17㎡	黒滝村中戸1435-2		

VI 付 属 明 細 書

(R2. 4. 1~R3. 3. 31)

第1 計算書類に関する事項

(1) 組合員資本の明細

(単位:円)

種 類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
出 資 金	9,598,000	21,000	53,000	9,566,000
未払込出資金				
回転出資金				
利益剰余金	80,456,212	24,594,070	11,808,785	93,241,497
法定準備金	19,186,000			19,186,000
その他利益剰余金	61,270,212	24,594,070	11,808,785	74,055,497
任意積立金	49,461,427	3,500,000		52,961,427
当期末処分剰余金	11,808,785	21,094,070	11,808,785	21,094,070
資本準備金	875,000	30,000		905,000
合 計	90,929,212	24,645,070	11,861,785	103,712,497

(2) 有形固定資産及び無形固定資産の明細

(単位:円)

種 類	取得原価	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	当期 償却額	償却 累計額	償却後 残高	償却 累計率	償却 方法	
有 形 固 定 資 産	減価償却資産									
	建 物	3	2,150,000	0	2,150,003	0	0	2,150,003	—	定額法
	構 築 物	6,865,000	0	0	6,865,000	88,201	5,228,447	1,636,553	73%	定率法
	機 械 装 置	6,840,300	0	0	6,840,300		6,840,294	6	93%	定率法
	車 両 運 搬 具	5,438,185	5,901,500	(2,615,460)	8,724,225	2,042,332	3,806,302	4,917,923	99%	定率法
	工 具 機 具 備 品	4,836,460	0	(2,621,000)	2,215,460	66,798	2,082,260	133,200	94%	定率法
	計	23,979,948	8,051,500	(5,236,460)	26,794,988	2,197,331	17,957,303	8,837,685	89%	—
土 地	17,040,000	850,000	0	17,890,000	0		17,890,000	—	—	
山 林	1,900,000	1,400,000	0	3,300,000	0		3,300,000	—	—	
計	18,940,000	2,250,000	0	21,190,000	0	0	21,190,000	—	—	
無 形 固 定 資 産	地上権	490,135	0	0	490,135	0	0	490,135	—	—
	電話加入権	1	0	0	1	0	0	1	—	—
	計	490,136	0	0	490,136	0	0	490,136	—	—
合 計	43,410,084	10,301,500	(5,236,460)	48,475,124	2,197,331	17,957,303	30,517,821	—	—	